

目指す学校像「夢への一歩が踏み出せる学校」 目指す生徒像「自分の夢を誇りに思う生徒」

学校教育目標
み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に鍛える



みなみ風

生徒数
1年生 129名
2年生 158名
3年生 154名
特別支援 23名
計 464名

昭和22年(1947年)開校 創立 80 年目 三郷市立南中学校だより「7月号」令和8年7月1日(水)

一人一人の行動が、良い社会を作る——修学旅行で感じたこと

三郷市立南中学校長 中村 和美

早いもので、1学期も残すところあと2週間となりました。4月の頃は、どこかよそよそしかった学級の仲間とも、授業や行事を通して少しずつ慣れ、安心して過ごせる関係ができてきたように感じます。その一方で、最初は気を配っていた人間関係も、「このくらいならいいかな」と心ない言葉をつい口にしてしまう時期でもあります。学期の終わりは、改めて自分の言動を見つめ直す良い機会です。さて、3年生は6月19日から修学旅行に行ってきました。今回の旅行で特に心に残ったのは、生徒の皆さんが「日常で身につけてきた姿」を自然に発揮していたことです。

京都駅から奈良へ向かう混雑した場面では、点字ブロックをふさがないように声を掛け合ったり、道を譲り合ったりする姿が見られました。車中でも多くの生徒が落ち着いて過ごし、周囲への配慮が感じられました。そして何より印象的だったのは、ホテルの方、添乗員さん、バスの運転手さんへ向けた挨拶や感謝の言葉です。慣れない土地で、初めて会う人にお礼を伝えることは簡単ではありません。それでも多くの生徒が自然に「ありがとう」を届けていました。

もう一つ、生徒の皆さんが「待つことができていた」ことも大きな学びでした。集団での旅行では、自分のペースで動けない場面が多くあります。時には「待たされる」こともあります。しかし、そのような場面でも不平不満を口にしたり、騒いだりする姿は見られませんでした。

これらは一見すると当たり前の行動かもしれませんが、しかし、大人でもできないことがあります。私自身、急いでいるときや予定が詰まっているときには、思うように進まない状況にイライラしてしまうことがあります。そんな時こそ、一呼吸置き、対応してくださった方へ「ありがとうございます」と伝えるような心がけています。不満を言うことは簡単ですが、人手不足の社会だからこそ、誰もが気持ちよく働ける環境をつくるのが大切なのではないかと感じています。AIの進化で多くの場面が機械化されています。機械がうまく動かないときは、自分の扱い方の問題だと感じてしまい、少しづつ減ることもあります。だからこそ、慣れない環境で一生懸命働いてくださる人の姿を見ると、より一層ありがたく感じます。今回の修学旅行で、3年生の皆さんの姿を見て、関わってくださった方々が「この仕事をしていてよかった」と思ってくれたのなら、それほど嬉しいことはありません。

1学期の終わりを迎える今、修学旅行で見られた3年生の姿は、改めて「人との関わり方」を考えるきっかけを与えてくれました。よそよそしさが消え、仲間との距離が縮まる一方で、気遣いが薄れてしまうこともあるこの時期だからこそ、1、2年生も「ありがとう」と伝えること、相手を思いやること、そして待つことができることの大切さを、もう一度心に戻してほしいと思います。



南中80周年-中学校は地域とともに-

毎朝、鷹野小学校で見守りをを行った帰りに、南中に来て見守りをしてくださっています。生徒のこともよくわかっていて、温かい声掛けをしてくれます。

7月の予定

1	水	期末テスト2日目
2	木	期末追試 4時間授業 中央委員会 専門委員会
3	金	期末追試 4時間授業
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	生徒集会(環境安全) 5時間授業
10	金	1・3年生保護者会 漢字検定
11	土	第1回資源回収
12	日	
13	月	2年生保護者会
14	火	給食終了 4時間授業
15	水	3時間授業
16	木	大掃除 45分授業 ふれあいデー
17	金	終業式
18	土	
19	日	
20	月	海の日 夏季休業日
21	火	三者面談① 学校図書館開放日
22	水	三者面談② 学校図書館開放日
23	木	三者面談③ 学校図書館開放日
24	金	三者面談④ 学校図書館開放日
25	土	
26	日	
27	月	三者面談⑤
28	火	三者面談⑥
29	水	三者面談⑦
30	木	三者面談⑧
31	金	三者面談⑨

学校閉庁日について のお知らせ

教職員の休暇等の取得促進と、健康の保持増進を図ること等を目的とし、三郷市内のすべての学校で下記の期間に学校閉庁日を設定いたします。つきましては、この期間、校内に職員はおりません。電話等の対応もできませんので、ご承知おきください。

期間：8月10日(月)～8月16日(日)

また、生徒が事故や災害に遭うなど、緊急に連絡を要する場合には、三郷市教育委員会へご連絡ください。

三郷市教育委員会 TEL：048-953-1111

受付時間 8：45～16：30（市役所代表）

9月の予定

1	火	二学期始業式
2	水	3年東部地区テスト 3時間授業 発育測定
3	木	3時間授業
4	金	給食開始 5時間授業 避難訓練
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	中央委員会 専門委員会
9	水	2年生職場体験①
10	木	2年生職場体験②
11	金	2年生職場体験③
12	土	学校公開・学校選択説明会
13	日	
14	月	振替休業日
15	火	新人戦①
16	水	新人戦②
17	木	新人戦③ 埼玉英語弁論大会 ふれあいデー
18	金	新人戦予備日
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	新人戦予備日 第2回 PTA 理事会
25	金	バドミントン新人戦① 生徒集会
26	土	
27	日	環境フェスタ
28	月	第1回学カテスト(1・2年生)
29	火	発明創意工夫展
30	水	

夏季休業中における 学校図書館地域開放日のお知らせ

開放日：7月21日(火)、22日(水)

23日(木)、24日(金)

時間：【午前】 9：00～10：30

調べる学習コンクールや読書感想文・家読ゆうびんで活用してください。

開放の対象は生徒、保護者のみとなります。本の貸し出しも生徒、保護者のみとなりますので、予めご了承ください。

千里先への武者修行 新たな学びと感動 そして 50 万円を求めて (3 年修学旅行)



6 月 19 日 (金) ~ 21 日 (日)
3 年生が修学旅行で京都・奈良方面を訪れました。自分たちで計画を立てて実践し、古人の文化に触れ、自分自身の生き方を見つめなおす貴重な経験となりました。

学校総合体育大会

6 月 8 日より、学校総合体育大会が開催されました。どの部活も全力を尽くして一生懸命プレイしてきました。地区予選の結果、次の部活動が県大会出場を決めました。引き続き応援をよろしくお願いします。※ 陸上部の室伏亜美さんと田中心晴さんは通信陸上大会でも県大会出場を決めています。

《陸上部》

【個人種目県大会出場】

問芝颯馬、吉原瑠莉海、奈良田日和、室伏亜美、鈴木凜子、石出結愛、田中心晴、瀬畑森太

【中学女子 4×100m リレー・第 1 位・県大会出場】

A チームメンバー

(吉原瑠莉海、室伏亜美、鈴木凜子、奈良田日和)

《男子バドミントン》 県大会出場

【団体戦】 第 1 位 (笹目瑛太、下田陽翔、中川英俊、武田虎太郎、中島辰寛、米澤一輝、小川睦斗、羽深楓斗)

【シングルス】 ベスト 8 小川睦斗

【ダブルス】 第 2 位 小川睦斗・武田虎太郎

《テニス》

【個人戦】 県大会出場 森近周平



生徒総会



生徒総会は、学校をより良くするために、生徒自身の力で何ができるかを話し合う行事です。今回の話し合いを受け、まずは生徒会本部がボランティアへの参加を呼びかけることになりました。皆さん自身が行動することで学校がより良い姿になっていきます。自分がどんなことができるかを考え、課題解決に向けて行動する。まさに「夢への一歩を踏み出す力」です。南中学校は皆さんのそんな小さな一歩を応援します。できることから踏み出して、夢を実現する力をつけましょう!

1 年福祉体験学習

総合学習の時間、社会福祉協議会から講師をお呼びし、1 年生が福祉体験学習を行っています。車いす、白杖体験を行いました。生徒の皆さんは「体験してみてもすごく不安だった。これからは積極的に助けたり、過ごしやすい環境づくりのお手伝いをしたりしたい」など、真剣に考えていました。



ご協力をお願い

祭礼等の参加の仕方について

6 月初旬の戸ヶ崎祭礼をはじめとし、近隣でも多くの「お祭り」や「花火大会」が開催されています。

祭の参加の仕方については、本校にも地域の方からいくつか情報が寄せられており、心配な内容も報告されています。学校でも指導を重ねておりますが、ご家庭でも改めて祭等の参加についてご指導ください。

《指導の例》

- ・ルールやマナーに則って行動し、トラブルにつながる言動は厳に慎む。
- ・トラブルが発生しそうな場所には近づかない。
- ・トラブルに巻き込まれた時または発見したときには近くの大人に助けを求める。状況に応じて 110 番通報をする。
- ・その他、自分や友人・家族、地域を大切にする行動をとること。

三郷市教育委員会より



三郷市教育委員会では、学校に関する様々な相談や意見などについて、一元的に受け止め、整理し、関係機関と連携して解決につなげるため、「まごころ支援室」を開設しました。

学校問題の相談電話窓口として、お話を伺いし内容を整理したうえで、適切な部署につなげていくものです。詳しくは、5 月 15 日配信の市内一斉メール(キューベル)でご確認いただくか、学校問題相談窓口〜まごころ支援室〜(☎048-930-7787)までお問い合わせください。

まごころ支援室は、学校問題に関する相談や意見などについて、一元的に受け止め、整理し、関係機関と連携して解決につなげるため、4月20日(月)に開室しました。

学校問題に関する相談や意見などについて、一元的に受け止め、整理し、関係機関と連携して解決につなげるため、5月15日配信の市内一斉メール(キューベル)でご確認いただくか、学校問題相談窓口〜まごころ支援室〜(☎048-930-7787)までお問い合わせください。